

1. 科目名 (単位数)	会計学 (2単位)		3. 科目番号	SBMP2131						
2. 授業担当教員	相馬 一天									
4. 授業形態	講義が中心となるが、講師からの一方通行ではなく、ディスカッション(学生からの講師への質問、学生間のディスカッション等)を伴ったものにする。		5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係	「簿記」履修後の受講が望ましい。									
7. 講義概要	近年の会計制度の状況を踏まえ、会計学の基礎的な理論を把握するのがこの授業の目的である。財務会計の目的は、会計の財務状況を投資家などの利害関係者に知らせるものであり、そのために、会計の基礎概念、財務諸表の作成ルール、現金、手形、商品取引、資金調達、収益と費用、決算手続等についても解説を加える。財務諸表の利用者(債権者や株主などの利害関係者)、経営者の会計に関する行動などについても解説を加える。将来、就職した先や自分で立ち上げる事業所等の経営に役立てるようにする。									
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 個人商店や会社について、その財政状態や経営成績を表す財務諸表の読み方を知り、説明できる。</li> <li>2. 収益と費用と測定して利益を計上するという過程の基礎にある会計理論を学び、説明できる。</li> <li>3. 資産項目、負債項目、資本項目の課題と評価について理解し、説明できる。</li> <li>4. 会計情報を活用した経営改善について理解し、説明できる。</li> </ol>									
9. アサイメント(宿題)及びレポート課題	課題レポートは授業内で指示する。									
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】樹岡源一郎編著『図解でナットク! 会計入門』中央経済社。									
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. テキストの輪読を通じて、会計学の基礎知識が理解できているか。</li> <li>2. レポート課題に対して的確に検討し、会計情報を活用した経営判断ができるようになってきているか。</li> <li>3. 期末試験を通じて、会計用語等を理解し、説明できるようになっているか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 授業への積極的参加</td> <td>総合点の10%</td> </tr> <tr> <td>2. レポート</td> <td>総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>3. 期末試験</td> <td>総合点の60%</td> </tr> </table>				1. 授業への積極的参加	総合点の10%	2. レポート	総合点の30%	3. 期末試験	総合点の60%
1. 授業への積極的参加	総合点の10%									
2. レポート	総合点の30%									
3. 期末試験	総合点の60%									
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会計情報は、会社経営の成績表や健康診断書とも言われます。会計情報から会社の課題を把握し、経営分析により経営改善に役立てることができます。経営者になったつもりで取り組んでみてください。</li> <li>2. 本学における双方向対話型授業の効果を最大限生かすためには、積極的に質問することが大切です。そのためには、事前に予習するようにしてください。なかには、予習してもわからない部分もあるかと思いますが、その場合、授業中に質問するようにしてください。</li> </ol>									
13. オフィスアワー	授業中に連絡する。									
14. 授業展開及び授業内容										
講義日程	授業内容	学習課題								
第1回	オリエンテーション：会計とは何か	事前学習	事前に会計とは何かインターネットで調べておくこと。							
		事後学習	授業で学んだことをまとめる。							
第2回	会計による報告と管理	事前学習	テキスト3～14頁を読んでくること。							
		事後学習	テキストの確認問題を解く。							
第3回	売上総利益：原価と利益	事前学習	テキスト15～26頁を読んでくること。							
		事後学習	テキストの確認問題を解く。							
第4回	会計に関わる仕事とは	事前学習	テキスト27～40頁を読んでくること。							
		事後学習	テキストの確認問題を解く。							
第5回	会計のグローバル化	事前学習	テキスト41～47頁を読んでくること。							
		事後学習	テキストの確認問題を解く。							
第6回	会計の目的	事前学習	テキスト49～58頁を読んでくること。							
		事後学習	テキストの確認問題を解く。							
第7回	会計制度	事前学習	テキスト59～64頁を読んでくること。							
		事後学習	テキストの確認問題を解く。							
第8回	貸借対照表のルール	事前学習	テキスト第65～74頁を読んでくること。							
		事後学習	テキストの確認問題を解く。							

第9回	貸借対照表の資産	事前学習	テキスト75～81頁を読んでくること。
		事後学習	テキストの確認問題を解く。
第10回	貸借対照表の負債	事前学習	テキスト82～90頁を読んでくること。
		事後学習	テキストの確認問題を解く。
第11回	貸借対照表の純資産と損益計算書	事前学習	テキスト91～101頁を読んでくること。
		事後学習	テキストの確認問題を解く。
第12回	原価率と利益	事前学習	テキスト102～109頁を読んでくること。
		事後学習	テキストの確認問題を解く。
第13回	営業外損益、特別損益、貸倒引当金	事前学習	テキスト110～117頁を読んでくること。
		事後学習	テキストの確認問題を解く。
第14回	損益計算書のルール	事前学習	テキスト118～126頁を読んでくること。
		事後学習	テキストの確認問題を解く。
第15回	経営分析およびまとめ	事前学習	テキスト127～141頁を読んでくること。
		事後学習	これまで授業で学んだことをまとめる。
期末試験			